

サマーキャンプ 中学生の翼 帰国報告

今年で23回目を数えるサマーキャンプ中学生の翼は、小野中学校二年生16人が参加し、12日間の日程で行われました。

一行は7月27日に小野町を出発し、成田空港からアメリカ合衆国ニューアーク空港まで13時間の搭乗を経てグレンロック町へ到着。グレンロック町では町長をはじめホストファミリーの皆さんが温かく出迎えてくださいました。

歓迎会では、大和田町長が永年の交流に感謝の言葉を述べ、今回お世話になるホストファミリーの方々と交流を図り、楽しいひと時を過ごしました。

7日間のホームステイ中は町内の消防署、警察署、役場などの視察とニューヨーク研修を行いました。ニューヨーク研修では、アメリカの象徴である自由の女神像や動植物、鉱物など自然科学・博物館に関わる多数の標本・資料を所蔵・公開しているアメリカ自然史博物館などの研修を行い、アメリカの文化や生活などを肌で感じる事ができ貴重な体験となりました。

研修後半のキャンプでは、キャンピングといわれる宿泊棟に様々な国の子供たちと一緒に宿泊し、カヌーでの川下り、水上スキー、乗馬、アーチェリー、タワー（壁のぼり）、ドラピース（空中ブランコ）など、普段体験することのできないさまざまな活動を体験しました。

団員たちは、日本とアメリカの文化の違いを実際に肌で感じ、アメリカ人の心の広さや温かさ、優しさに感激しながら8月7日全員元気に帰町しました。

団長、団員ならびに指導員による研修報告を掲載します。

